



本書をよむお読みの方は、正しくご使用ください。また、お読みになった場合も大切に保管してください。

- ① **LINK/ACT LED (緑)**
ポートと接続元機器がリンクした時に点灯します。
また、パケットを送受信しているときに点滅します。
- ② **100M LED (黄)**
ポートが100Mbpsで動作しているときに点灯します。
- ③ **FULL LED (青)**
ポートがFull Duplexで動作しているときに点灯します。
点灯していない場合は、Half Duplexで動作していることを示します。
- ④ **POWER LED (黄)**
本体に正常に電源が供給されているときに点灯します。
- ⑤ **10BASE-T/10BASE-TXポート**
10BASE-Tまたは10BASE-TXの10/100ケーブルを接続するためのコネクタです。
- ⑥ **電源ケーブル**
電源コンセントに接続するためのケーブルです。
- ⑦ **マグネット**
デスクサイドケース/スチール製のパーティションなどに固定するためのマグネットです。
- ⑧ **シリアル番号/リビジョンコード**
シリアル番号 (S/N) とリビジョンコード (Rev.)
です。本製品についてのお問い合わせをする時、必要になります。

4 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	メモ	知っていると便利な情報、操作の手順になる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用上の被害を及ぼすことが想定される内容を示しています。

5 安全

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

設置準備

● LANケーブルを用意する

すべてのケーブルが検知網を探索するために適切な長さであることを確認します。

	規格	製品長さ
10BASE-T	UTPケーブル [カテゴリ-3以上]	100m
100BASE-TX	UTPケーブル [カテゴリ-5以上]	100m

● 設置場所を確認する

本製品を設置する場所を確認してください。設置場所については、以下にご確認ください。

- 直射日光の当たる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 振動の多い場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 十分な強度ができるように、本体をぶさがないように設置してください。
- テレビ、ラジオ、冷蔵庫などのそばに設置しないでください。
- 電源ケーブルやメディアのケーブルに処理能力が落ちるような影響は与えてください。
- コネクターの端子にはさわらないでください（静電気を帯びた手（体）でコネクターの端子に触れると、帯電の放電により故障の原因となります）。

設置

● マグネットによる取り付け

本製品は、両面のマグネットを両用してスチール製の壁面に取り付けすることができます。



・取り付けの際は裏面およびケーブルの裏面による重量が低下しないように壁面に取付け、設置してください。ケガ・故障の原因になることがあります。

・直線をマグネットが高所に取付けられないでください。落下によるケガ・製品破損の恐れがあります。

・磁石・磁石の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガ・故障の原因となる場合があります。

・15Aデスクトップマグネットは重量を取り付けたまま、設置をすらないでください。設置面の損傷などに繋がります。

・マグネットにフロッピーディスクや磁気テープなどを近づけないでください。磁気的影響による記録内容が消失される恐れがあります。

・電源をマグネットでパソコンおよびディスプレイなどの電子機器には取付けられないでください。

・設置網が1時間以上はマグネットの充分な強度を与えられないことがあります。

・マグネットの設置網によっては、設置の強さが従来の設置網を及ぶことで設置に不具合が生じる可能性があります。その際は、マグネット設置網を使用するなどの対応を行ってください。

6 接続

通信速度 / 接続モードの設定

IEEE802.3規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない機器と本製品を接続する場合は、必ず接続先の機器の通信モードをHalf Duplexに設定してください。

UTPケーブルの接続

1. 本製品にUTPケーブルを接続する

本体のポートにUTPケーブルを挿入します。

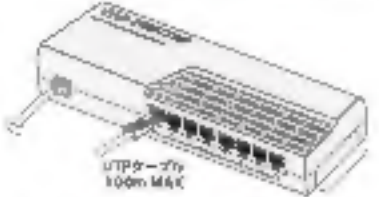


図2 UTPケーブルの接続

2. UTPケーブルのもう一方を標準と接続する

ネットワークに接続する側面に10BASE-Tまたは100BASE-TXネットワークインターフェースカードが正しく取り付けられていることを確認し、UTPケーブルのもう一方を標準のネットワークインターフェースカードに接続します。

電源ケーブルの接続（本製品の付属）

本製品は、電源プラグを電源コンセントに接続することで動作します。



本製品には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。



図3 電源ケーブルの接続

このとき、本体前面のPOWER LED（緑）が点灯することを確認してください。

UTPケーブルが正しく接続され、接続先機器とのリンクが確立されると、接続したポートのLINK/ACT LED（緑）が点灯します。

● 本製品の停止

お製品を停止するには、電源プラグを抜いてください。



電源をオフにしてから再度オンにする場合は、しばらく間をあけてください。

7 スタンドアロン

本製品は直立式スタンドアロンの環境で使用できます。本製品は、最大100cmのUTPケーブルの長さ100m以内で設置してください。

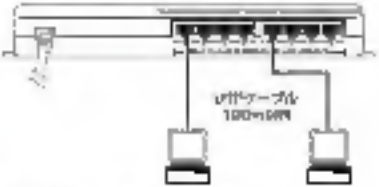


図4 スタンドアロンの接続例

8 カスケード接続

本製品は、全ポートで10/100-X自動検出機能をサポートしていますので、ケーブルの規格（ストレート/クロス）および接続先ポートの規格（10/100-X）を自動検出することなく、簡単にカスケード接続ができます。



スイッチ直上のカスケード接続は、カスケードできる数に超過した検出がありません。そのため、互換性に合わせてネットワークを接続することになります。



カスケードの接続はネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって検出される場合があります。

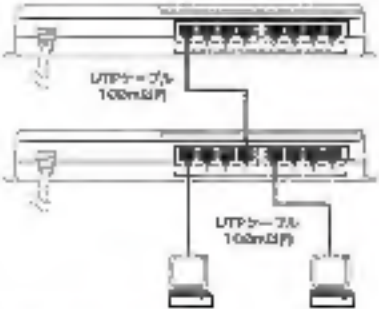


図5 カスケードの接続例

本体の任意のポートにUTPケーブルを接続し、もう一端を接続先機器の任意の10BASE-T/100BASE-TXポートに接続します。

9 トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

● POWER LED は点灯していますか？

POWER LEDが点灯していない場合は、電源ケーブルの接続が正しいか、電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかを確認してください。

● 電源をオフにした後、すぐにオンにしていますか？

電源をオフにしてから再度オンにする場合は、しばらく間をあけてください。

● LINK/ACT LED は点灯していますか？

LINK/ACT LEDは接続先機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- 接続先機器に電線が入っていることを確認してください。また、網面に張り付けられているネットワークインターフェースカードが正しく挿入され、両端が全く接続可能な状態にあることを確認してください。

- 正しいUTPケーブルが断端なく正しく接続されていることを確認してください。

- UTPケーブルの長さ100mを超過していないことを確認してください。

2口のネットワーク機器の通信リンクを形成するUTPケーブルは長さ100mと規定されています。

- UTPケーブルを他のポートに誤り挿入して、正常に動作することが確認してください。

特定のポートが故障している可能性もあります。

- UTPケーブルに問題がないか確認してください。ケーブルの芯線は外部から露出しないため、他のケーブルに接触して放電していませんか。

- 接続先機器の通信モードを確認してください。本製品のポートは、オートネゴシエーション標準をサポートしています。IEEE802.3u 規格の、オートネゴシエーション標準をサポートしていない製品と本製品を接続する場合は、接続先機器の通信モードをHalf Duplexに設定してください。

● HUBの接続設定は正しいですか？

リピーター（ハブ）の数が物理を超過していないか確認してください。

- イーサネット（10Base5）の場合、カスケードできるリピーターの数は、最大4台までとされています。

- ファーストイーサネット（10Base2）の場合、クラスIIのリピーターは、1つのコリジョンドメイン内で最大でもカスケード接続することができます。その場合、リピーター間のケーブルの長さは10m以内としてください。クラスIのリピーターはカスケード接続することができません。

10 製品仕様

項目	仕様
規格	IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX IEEE802.3x Flow Control
電源	
入力電圧	AC 100V ~ 120V
入力電流	AC 50 ~ 132V
消費電力	50W以内
最大入力電力 (最大)	5.12A
平均消費電力	6.2W (最大5.12A)
動作条件	
動作温度	0℃ ~ 40℃
動作湿度	80%以下 (結露しないこと)
保存温度	-20℃ ~ 60℃
保存湿度	80%以下 (結露しないこと)
外形寸法 (突起部含まず)	
幅	255mm ± 5.7mm ± 3.2mm (mm)
高さ	
重量	410g
スイッチング方式	
ポート数	スプリットファースト
LANアドレス範囲	
MACアドレス範囲	4000番 (最大)
MACアドレス範囲	700番
メモリ容量	
バックアップバッテリー	256 Kbit

11 保証と修理について

● 保証について

製品の「製造保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しく使用ください。製品や本製品を保護することではありません。正しい使用法はで付された場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証内容については、保証書に記載されている保証事項をご覧ください。

● 修理について

故障や破損の原因が不明の場合は、まず取扱説明書を参照し、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。それでもなお故障の場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼書」をプリントアウトし、必要事項を入力したものと、取扱説明書および購入時の保証書などのコピー（シート含む）を添付し、製品（保証書一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。故障を依頼する際は、以下の点にご確認ください。

● 保証へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

● 修理依頼書の代金振替は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。

● 保証書に、保証書の写しがない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。

● 保証期間満了の翌日より修理の場合は、有償修理の対象となりますのでご注意ください。

● 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、責任は負いません。保証書が紛失する場合は、あらかじめご了承ください。

● 有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されており、あらかじめご確認ください。

<http://www.corega.co.jp/repair/>

12 製品に関するご質問は...

製品に関するご質問は、弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ窓口」または、下記の必要事項をご記入いただいた書面を添付し、コンピュータサポートセンターまでメール、FAX、電話のいずれからお問い合わせください。

● 製品のサポートによるサポートは受け付けておりません。

お問い合わせ先

お問い合わせ先 下記URLからメールでお問い合わせください。
mailto:technical@corega.co.jp

FAX 03-476-6294
TEL 03-3797-1085
受付時間 10:00~12:00、13:00~18:00 月~金
(祝・休日を除く)

お持ち込み ご購入の前に、あらかじめ下記の必要事項を添付していただく必要があります。

- ・製品名
- ・シリアル番号 (S/N)
- ・リビジョンコード (Rev.)
- ・お名前 フリガナ
- ・住所を電話番号、FAX番号
- ・購入店
- ・ご購入のパソコン OS
- ・ネットワーク環境
- ・お問い合わせ内容
- ・できる限り詳しくお知らせください

おことわり

本書は、株式会社ツレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。予告なく本書の一部または全部を修正、変更することがありますがご了承ください。改訂のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。